

先行的献腎移植登録審査基準の変更に関するお知らせとお願い

先行的献腎移植登録審査委員会は日本腎臓学会の活動として関連学会、日本移植学会、日本透析医学会、日本小児科学会、日本臨床腎移植学会と共同で審査を行ってきました。2013年7月に審査を開始してから250件を超す審査依頼があり、基準に従って審査を行ってきました。

審査開始当初に見られた登録基準に適合しない申請は激減し、最近の申請例は殆どが登録適合基準を満たしています。

周知のように日本臓器移植ネットワークに献腎移植登録申請からレシピエントとして選定され腎移植手術を受けるまでの平均期間は成人例では15年以上となっています。

実際、先行的献腎移植登録申請開始後に腎移植に至った症例は小児例と臍腎同時移植症例のみでした。

2013年に先行的献腎移植登録申請審査を開始する段階で審査開始後適切な時期に審査制度の継続に関する見直しを行うことが決まっていました。

最近の申請では登録基準に合致しない申請がほとんどないこと、成人では登録基準に合致しても腎移植までの期間が15年以上であるため、審査制度の見直しが検討されました。

この制度を構築した日本腎臓学会の腎移植推進委員会での討議と日本移植学会での意見聴取後に、日本腎臓学会と日本臨床腎移植学会の理事会にて以下の審査対象変更に関する承認をいただきました。

日本腎臓学会、日本移植学会、日本臨床腎移植学会、日本透析医学会、日本小児科学会と日本臓器移植ネットワークのホームページに先行的献腎移植登録審査対象の変更と手続きに関する情報を周知後に審査対象の変更を行います。

2015年7月初旬にホームページ上で変更に関するお知らせを行い、2015年8月1日より審査対象を狭めた審査に変更いたします。

審査対象の変更について

- 1) 成人例は先行的献腎移植登録審査委員会への審査依頼は不要となります。各施設の責任で、登録基準に合致していることを確認後に日本臓器移植ネットワークに直接に申請ください。先行的献腎移植登録例であり、登録基準に合致していることを明確にするため現在使用している申請用紙に記載漏れがないように留意され、提出してください。
- 2) 小児例と臍腎同時移植、肝腎同時移植症例は従来と同様に先行的献腎移植登録審査委員会に審査依頼をお願いいたします。
- 3) 先行的献腎移植登録審査依頼の宛先アドレスが変更されます。
morozumi@masuko.or.jp 増子記念病院 両角國男 宛にお願いします。
- 4) 先行的献腎移植登録基準は、進行性腎機能低下の存在と1年間の腎機能

(eGFR)です。進行性評価には腎尿路系の画像評価が重要ですので記載をお願いいたします。また、継続審査対象となる小児例、膵腎同時移植、肝腎同時移植では申請から登録後早期の腎移植レシピエントに選定される可能性が高いと考えます。従って、ウイルス感染症の検査に関しては審査依頼時には実施済であることが望まれます。

- 5) 登録審査が必要な小児例では、18歳にて適応される腎機能推算式(eGFR)が異なります。ご注意ください。

注記：

- (1) 日本人小児用 eGFR は 2 歳から 19 歳未満に適応されるため、従来の成人用 eGFR 推算式 (194 式) と小児用 Schwartz 推算式の適応年齢区分の 20 歳を変更する必要がある。今後、19 歳未満には新しい小児用 eGFR 推算式を適応し、19 歳以上には成人推算式 (194 式) を適応する。
- (2) 先天性腎尿路疾患 (CAKUT) からの不可逆性高度腎機能障害は検尿異常を伴わないことが多く発見が遅れやすいため、先行的献腎移植登録の必要条件である 1 年間の経過を観察すると腎移植の利点が失われるため半年以内の 3 ポイントで審査可能とする。

申請先は、審査の取りまとめを日本腎臓学会・腎移植推進委員会がおこないます。申請は、腎移植推進委員会アドバイザー 両角國男 宛にデータ入力した EXCEL ファイルをメールに添付して申請用紙をお送りください。送付先メールアドレスは morozumi@masuko.or.jp です。

審査結果が登録基準を満たしている際には、日本臓器移植ネットワークに登録できる準備が整います。その後の登録料振込などの手続きは日本臓器移植ネットワークとでお進め下さい。

今回の先行的献腎移植登録に関する内容にご質問がありましたら以下にご連絡をお願いいたします。

〒453-8566 名古屋市中村区竹橋町 35 番 28 号
特定医療法人 衆済会 増子記念病院 両角國男
Tel 052-451-1307 Fax 052-451-1360
morozumi@masuko.or.jp

参考式

日本腎臓学会 eGFR 推算式(194 式)

$$\text{eGFR (mL/分/1.73 m}^2\text{)} = 194 \times \text{Cr}^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287} \quad (\text{男性})$$

$$\text{eGFR (mL/分/1.73 m}^2\text{)} = 194 \times \text{Cr}^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287} \times 0.739 \quad (\text{女性})$$

日本小児腎臓病学会の eGFR 推算式 (19 歳未満に適応)

$$\text{eGFR} = 110.2 \times (\text{reference serum Cr/patient's serum Cr}) + 2.93$$

Reference serum Cr は身長より以下の計算式で求める

$$\text{男児: } y = -1.259x^5 + 7.815x^4 - 18.57x^3 + 21.39x^2 - 11.71x + 2.628$$

$$\text{女児: } y = -4.536x^5 + 27.16x^4 - 63.47x^3 + 72.43x^2 - 40.06x + 8.778$$

複雑な計算式のため添付の EXCEL にて算出してください